

# 尚志初の選手権導いた救世主5年ぶり福島舞台

# 内山俊彦

## ユニテッド初参戦JFL10日開幕

第15回JFLは10日に全国各地で開催する。今季JFLに昇格する福島ユニテッドFCは10日の開幕戦で町田ゼルビア(東京)と対戦。スポニチ県版福島では、ユニテッドの新加入4選手を紹介する。第1回はMF内山俊彦(23)。尚志高で全国選手権に2度出場し、大学、地域リーグを経て5年ぶりに福島に戻ってきた。サッカー人生の原点となった福島で、さらなる飛躍を目指す。

### 新戦力紹介

↑ ユニテッドの新加入4選手を紹介する。第1回はMF内山俊彦(23)。



2月19日に行われた東京国際大との練習試合で2得点を挙げて盛り上げた内山(右)

内山(うちやま・としひこ) 1988年(平元)4月29日、千葉大網白里町(現・大網白里市)生まれの23歳。小学2年でサッカーを始め、尚志高では全国選手権に2度、インターハイに1度出場。好きなサッカー選手は元アルゼンチン代表MFマラドーナ。177センチ、71キロ。利き足は右。

## 運動量豊富な司令塔「ひらめきのゴールで結果を」

**「自分の原点」** 内山から5年ぶりに福島に帰ってきた。地元千葉県から05年に尚志高に入学し、司令塔として2年時の06年度には入団初の全国選手権出場。07年度にも2年連続出場を果たした。福島ユニテッド入りが決まり、「福島に戻ってサッカーをやれることに喜びを感じる。福島は自分の原点。高校時代にサッカーも人間的な部分も成長できた。また成長できるように、上を目指して頑張りたい」と力を込めた。

**関東1部で実績** 経験を積んで卒業後は関東大学リーグ1部の流通経大(茨城)に進学。在学中から、社会人チームとして関東サッカーリーグ1部に所属する海通経大FCでプレーした。昨季は得点ランキング3位、アシストランキング5位でベストイレブンにも選ばれた。昨季終了後に「ユニテッドの」カテゴリーがJFLに上がるし、また福島でやりたい」とユニテッドの練習会に参加。入団が決まった。

### 愛称「ウッチー」

1次キャンプ(1月28、29、30日)と2次キャンプ(2月16、20日)に練習生として参加し、既に「ウッチー」の愛称でチームに溶け込んでいる。4-1-4-1のシステムで、前線からボールを奪っていくのが今季のユニテッドのサッカー。その中で、攻撃的MFとして豊富な運動量を誇り「早くも存在感を發揮している。2月19日に行われた東京国際大(翁福寺)の練習試合(45分×3本)では、ゴールをマーク。レギュラー獲得をアピールした。

開幕に向けて「瞬のひらめき、いかに点を取れるか。ゴールで結果を残したい」。さらに「尚志の後輩たちが目標とするような選手になりたい」と抱負を述べた。母校・尚志のためにも、ユニテッドで「昇格を目指す」(渡辺 剛太)

福島県大田町1-17